

ICT 教材・機器 活用事例

学部	高等部	学年等	1~3年 Bグループ	教科	理科
授業名(単元名)	からだのつくりとはたらき				
活用した場面	一斉学習	個別学習	協働学習		

1. 使用した ICT 教材・機器および使用した理由・方法

①Keynote

授業の導入で使用し、授業内容と授業のねらいを提示する。

②Classroom

1人1台 iPad を利用し、各自でプリントを見る。動画リンクを貼り付け、各自で動画を見る。

手順等については自分で確認しながら個々のペースで課題に取り組む。

③電子黒板と1人1台 iPad

自分で作った解剖シートの写真を1人1台 iPad で撮る。

撮った写真を電子黒板に映し、他生徒と共有する。モニターを見ながら感想を発表する。

2. ICT 教材・機器を活用した活動場面

活動内容	指導上の留意点	準備物
○(導入) 授業の活動内容を聞く 解剖の手順を聞く	<ul style="list-style-type: none"> ・煮干しについて説明を行う。 ・本時の活動内容を伝える。 ・動画を見ながら解剖の手順を確認する。 	①Keynote ②Classroom
○(展開) ・Classroom の動画リンクから動画を見る ・動画を見ながら解剖する	<ul style="list-style-type: none"> ・Classroom を開き、動画を見るよう言葉かけする。 ・生徒の様子を見て、必要に応じてアドバイスする。 	③電子黒板と 1人1台 iPad AppleTV
○(まとめ) ・モニターに解剖したシートを映し、感想を発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影した解剖シートの写真を電子黒板に映す。 ・電子黒板に映った写真を見ながら、新たな発見、難しかったこと等、感想を発表するよう言葉かけする。 	

3. 活用の成果

- ・Classroom を使うことで、生徒は少ない操作で動画を見たり、添付した追加資料を必要に応じて使用したりすることができた。
- ・協働的な学びとして、自分で解剖したシートを電子黒板に映し、それを見ながら感想を全体に発表するという活動を取り入れた。
- ・1人1台 iPad を使用することで、各々が自分のペースで学習課題に取り組んでいた。
- ・撮影した写真を他生徒と即座に共有することができた。『データをすぐに共有できる』点が実践して良い点だと思った。